

CHATEAU DES QUARTS

シャトー デ カール

マコネ地区の第一人者といわれるトップドメーヌ「オリヴィエ・メールラン氏」とムルソーのトップドメーヌ、ブルゴーニュで偉大な辛口白ワインの造り手ドメーヌ・コント・ラフォン氏の所有者である「ドミニク・ラフォン氏」とが共同出資で造った新しいドメーヌです。

プイイ・フュイッセの最も南に位置するクロ・デ・カールの畑は、100年以上も前からある歴史的な畑で、メールラン氏とドミニク氏は一歩足を入れて、すぐにこの畑の可能性と素晴らしさを感じました。ソーヌ川を見下ろす100年の歴史を持つこの畑は、長く続く石で造られた高い壁（Clos）に囲まれたモノポールです。

2.23haの畑には、最も古い樹で1917年に植えられたものもあります。彼らは、お互いの経験とノウハウを持ち寄って、今までのプイイ・フュイッセを凌駕するワインを造り出すこと決意しました。



写真左 オリヴィエ・メールラン氏とドミニク・ラフォン氏。クロ・デ・カールの畑にて。

写真右 Terroir de Clos des Quartsの畑。鉄やマンガンを含む赤茶色の畑は、良く耕され、ふかふかしている。



ラベル 色 ヴィンテージ 容量/入数 希望小売価格 JANコード 商品コード



Pouilly-Fuissé Terroir de Clos des Quarts

プイイ フュイッセ テロワール ド クロ デ カール

樹齢70～85年、樹齢100年以上のものもある。植樹密度9,000本/ha、東斜面。常に質の高い葡萄を造り出すシャントル村の中でも特にポテンシャルの高い特徴的な畑。粘土質にオレンジがかった小石が混ざった土壌。鉄分とライム（生石灰）を多く含んでいる。「Les Quarts」とは、土地の最良の部分。領主が自分のために使う土地という意味がある。かつての領主が最も優良な土地としてこの畑を自身で使ったことから「Les Quarts」という地名がついた。今後、ブルミエ・クリュ昇格が予想される畑。

2013	750/12	¥10,000	4986504 115395	2213143-10143
2014	750/12	¥9,000	4986504 121228	2213144-3904
2015	750/12	¥9,000	4986504 121228	2213145-8605



左：古城を囲っている柵。花の紋章はワインのケースにも記されている。

右：「Les Quarts」という古城。